

ピノ & アチェロ 2月号



Contents

- P1 ごあいさつ
- P2 今月の行事予定
来月の行事予定
- P2 お誕生児紹介
- P3 今月のお知らせ
- P4 クラス目標
- P4 給食だより
- ピノ保育園
連絡先



まだまだ、寒さが厳しいですが、このところ日が少しずつ長くなっていくのを感じます。早いものでもうすぐ暦の上では、立春を迎えますね。昨年末は、ウィルス性胃腸炎が流行し、他園では、インフルエンザにかかるお子様が多い中、ピノ保育園は、お陰様で保護者の皆様のご協力により大流行に至る事なく、現在、元気に登園しております。がしかし、近隣の南小学校では、インフルエンザA型で、4年生が学年閉鎖、1年生が学級閉鎖となり、2月3日までお休みという、情報が入っております。2月16日(木)に年長さんが、南小学校の1年生と交流会を行う予定ではありますが、状況によっては、変更になるかもしれません。いつどこで、感染するかわかりませんので、まだまだ注意が必要です。三寒四温の季節、体調を崩しやすい時期でもありますので、これからも手洗い、うがい、玩具等消毒など、しっかりと行い園でも気を付けて参ります。先日もお知らせしましたが、紅葉の植え替えも無事に終えることが出来ました。当初の予定と違ってしまい申し訳ございませんでした。うまく、このピノ保育園の地に根付いてくれることを願って、今しばらく成長を見守って参ります。

さて、平成29年度の新規入園者が決定致しました。二次募集がこれから始まりますので、まだ確定とはいきませんが、伊奈町全体では、人口は、平成28年44,437人。平成29年44,501人と増えてはいますが、それに対しての、児童数が年々減ってきている傾向にあり、保育施設への入所申し込み者数も平成28年度187人に対し、平成29年度は、161人と減少傾向にあることがわかりました。待機児は、現在0という事ですが、年々これから先、少子化となっていくのが目に見えてわかりますね。危機感を感じつつ…二次募集受付の詳細がわかりましたのでお知らせ致します。

【申し込み受付】

日時：2月3日(金)・6日(月)の2日間 9時~15時
会場：役場第3会議室

【二次募集結果送付】2月下旬頃

最後に、今年の恵方について…。実は恵方と言われる方角は、4つしかないとのこと！十干からきており、甲(東北東)、丙(南南東)、戊(南南東)、庚(西南西)、壬(北北西)中央の戊を除いた方向に歳徳神様がいらつとされています。この4方向、①東北東②西南西③南南東④北北西⑤南南東の順番で、5年周期でローテーションしているそうです。詳しくは、長くなるので、書きませんが興味ある方は、調べてみて下さい。そして、今年は、北北西！他に、西暦の末尾の数字によって知る方法もあるそうです。4・9の年は、東北東。0・5の年は、西南西。6・1・8・3の年は南南東。7・2の年は、北北西。だそうです。ちょっと、驚きの発見ですね。ピノ保育園でも、おやつに恵方巻がでますので、北北西を向いて食べたいと思います。

ピノ保育園の『子育て支援通信 ピノ&アチェロ 園だより』の名前の由来「ピノ」は園舎が建つ前が巨峰畑でしたので、葡萄の種類から「ピノ・ノワール」Pinot Noir (フランス語)から名付けられました。「アチェロ」は園庭の木登りのできる樹木が「もみじ」ですので、「アチェロ」(イタリア語)と名付けました。ピノ保育園の特徴的なものから名付けましたので、これから園だよりお楽しみに活用してください。

2月行事予定

- 3日(金) 節分の日集会(豆まき)
- 15日(水) 2月誕生会
- 16日(木) 南小学校交流会(5歳児)
- 18日(土) 0, 1, 2, 歳児子ども劇場
- ※3, 4, 5歳児家庭保育協力日
- 23日(木) 絵画造形(原田弘美先生)
- 28日(火) 5歳児保護者会
- ※抜き打ち地震・火災訓練
- ※保育参加(0歳児保護者)

3月行事予定

- 1日(水) 0歳児保護者会
- 2日(木) 1歳児保護者会
- 3日(金) 雛祭りの集い
- 4日(土) 新入園児説明会
- 6日(月) 2歳児保護者会
- 7日(火) 3歳児保護者会
- 8日(水) 4歳児保護者会
- 9日(木) お別れ遠足(5歳児)
- 10日(金) 地震・火災訓練
- 15日(水) 誕生会
- 18日(土) 就学を祝う会
- 23日(木) お別れバイキング
- 25日(土) 協力日(新年度準備)
- 31日(金) 新クラスへの移動日

★★★1月のお誕生日ランチプレート★★★



★毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い誕生児をお祝いします。

★誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にします。

★ご本人の誕生日当日は今年度は、そらまめくんの誕生日絵本をメッセージ付きでプレゼントさせていただきます。

★クラスでは一ヶ月間お誕生カードを飾ります。

★誕生祝会は栄養士さん手づくりの特別献立とおやつにケーキが各クラス毎に届けられます



1月の職員の出し物は、風船がいろんな物に変身！白い風船はおにぎり🍙。黄緑はめろん。黄色は電気。赤はとまと。ピンクはうさぎ。頭文字をつなげると、「お・め・で・と・う」に！！

<お願い>

3月18日(土)は、卒園式です。なるべく全職員で送り出したいと思しますので、0、1、2、3歳児のお子様は、家庭保育のご協力をお願い致します。又、25日(土)は、新年度準備を行う為、ご協力いただける方は、家庭保育のご協力をお願い致します。どうしてもの方は、ご連絡下さい。

お誕生日おめでとうございます



♡餅つき大会を行いました。

フルーツロードで実際にもち米を蒸してもらい、3、4、5歳児のお子様は、臼と杵を使って、お餅つきを体験しました。先生のおつき方をよく見て、上手にリズムよくついている子、中には高速でついているお子様もいました。3歳児のお子さんも、重たい杵を先生に手伝ってもらいながら、美味しいお餅になれ～と願いを込めて頑張りました。年長のすいか組さんは、鏡餅作りにチャレンジ！1臼目は、苦労していましたが、2臼目は、手慣れたもので、「すごく楽しい～」と上手にコロコロ丸めていました。

0、1、2歳児のお友達は、大きいクラスのお子さんがつくところを、「よいしょ～！」と掛け声をかけながら、見学した後、小麦粉粘土をお餅に見立てて、再現遊びを楽しみました。牛乳パックで作った杵を持ち、ぺったんぺったんやっているうちに、楽しくなって、中々次のお友達にわたしてあげられないお子様もいたぐらい、楽しんでいました。それを横目で見ていためろん組さん！「僕たちもやりた～い！」と終わってから再現遊びをやっていました。最後は試食タイムです。磯辺餅ときな粉餅に調理の先生がして下さり、つきたてのお餅をほおばりました。「やわらか～い！」「美味しい！」と大喜びでした。この日は、おやつは七草粥。お餅でもたれた胃を休めることも出来ました。



♡獅子舞がやってきました。

今年も一年の無病息災と、厄払いの為に、獅子舞がやってきました。始まる前から怖がっているお子様もいましたが、獅子舞に魅せられ、「もっと噛んでほしい！」と志願するお子様もいたほど。「獅子舞に噛みつかれると神が付く」ともいわれているそうです。その次に行われた安来節では、泣いていたお子様も落ち着きを取り戻し、どじょうすくいのコミカルな動きに、笑いもおきていました。次に行なわれたのが河内おとこ音頭。一緒に手を上下させながら、小さいお子様も体を揺らしながら踊っていました。アンコールにと、用意して下さった「お碗出せ～」「茶碗出せ～」の踊りも待ちきれずに、「お碗出せ～ちゃわんだせ～やって欲しい」との子ども達の声に「本当は、これで終わりなんだけどな～じゃ、やろうか！」と快くやって下さり、片手にお碗、片手にお茶碗を持ち、職員も一緒に楽しく踊りました。とても素敵な笑顔で、「また来年も来るからね。」と喜んで下さいました。園庭にでた獅子舞さんは、厄を吐き出し帰って行かれました。子ども達にとっては貴重な経験となりました。

毎年来て下さる、獅子舞の方は、浅草で100年続く成田家さんから来て下さっています。日本伝統芸能演舞会に所属しておられ、「子ども達に日本の伝統文化を伝えていき、引き継いでいきたい。」と思いを熱く語っておられました。獅子舞の意味を教えてください、その思いが子ども達に伝わっていると信じ、今年も元気よく一年過せることでしょ。



♡ピノミュージアムでは、沢山の方に見て頂きましてありがとうございました。

一年間の努力の結晶はいかがでしたでしょうか。子ども達が楽しんで作り出された作品たちばかりです。年長さんの看板の釘打ちでは、「これ、すご～く楽しい。」と目を輝かせ「ず～っとやっていた～い！」と嬉しそうにやっている姿が印象的でした。そして、一緒にやっている先生方もだんだん楽しくなって夢中になって「もっとこうするといいいね。」とアイデアが飛び交うようになりました。園全体が一丸となって作り上げた充足感は、何物にも代えがたい貴重な経験となりました。職員もお子様達と共に成長できたように思います。廃材のご協力を頂いたおかげで、子ども達も創造力が膨らみ、色々な素材を工夫して制作に取り組む事が出来ました。ありがとうございました。頑張った子ども達を沢山褒めてあげて下さいね。来年度の参考にさせていただきますので、是非、ご感想をお寄せ下さい。

子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成29年2月号

発行日：平成29年2月1日(水) 園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児紹介
発行所：社会福祉法人大樹会ピノ保育園 クラスメッセージ・子育てワンポイント、給食だより
住所：伊奈町小室丸山1027-2 等保育情報をお知らせしていきます。
TEL：048-720-4152 FAX：048-812-4509

<2月のクラス目標>

- 0歳児
 - ・季節の行事に参加し、日本の伝統文化に親しむ。
 - ・戸外へ出て、自然物に触れ季節の変化を感じ楽しむ。
 - ・寒さに慣れ、感染症等に気を付け、健康な体作りをする。
- 1歳児
 - ・子ども劇場に向けわらべ歌を歌ったり、劇遊びを楽しむ。
 - ・寒さに負けず、沢山体を動かし元気に過ごす。
 - ・自分でできる事(片付け、着替え、食事等)を少しずつ増やしていけるようにする。
- 2歳児
 - ・簡単なごっこ遊びや表現遊び等を通して、言葉のやり取りを楽しむ。
 - ・異年齢児との関わりを積極的に楽しむ。
 - ・氷や霜など、身近な冬の自然事象に興味を持つ。
- 3歳児
 - ・生活や遊びの決まりを守り、基本的な生活習慣や態度を身に着ける。
 - ・いろいろな活動に取り組みながら、友達との関わりを深めていく。
- 4歳児
 - ・身の回りの事を丁寧に行う。
 - ・相手の話をよく聞き、自分の気持ちも言葉で伝える。
- 5歳児
 - ・自分なりに見通しをもち、活動にじっくり取り組む。
 - ・個々の力を発揮しながら、互いを認め合い、自信を持って行動する。
 - ・基本的な生活習慣をもう一度見直し、小学校就学へ向けて意識を高めていく。



～「家族と同格」の気持ちを大切に～

給食だより

園の配膳等のお手伝いやクッキングで育むもの…それは、適格意識。彼らにとって、すべてが大人と同じに自分が期待されて、任せられているという感覚が愉快なのです。ママゴトではないホントゴトに参加することが大切となります。ホントゴトの参加は一人前と認められた証拠。ホントゴトは、新鮮でゆかいで自尊心を満たす満足な充実感(これは遊びの本質です。)につながっています。「自分は、この家族の中で一人前であり、役に立つ」という実感が、適格意識なのです。ここで大切なのが、その都度かけられる言葉と目線であることは当然です。子どもの傍にいる大人(保護者も保育者も)は、日常の具体的な場面での考え方や動き方、判断を子どもと共有します。それがうなづきや目線、発する言葉です。子どもは、それを自分の事として取り入れます。躰ではなく、同じ感覚を共有する体験で判断力や処理力が身につくのです。自分で考えて決めて行動するのが当たり前、これが4～5歳児の普通感覚です。大人が見てちゃんとできてないことだらけでも、そうなのです。「ありがとう」「助かる」「役に立つ」といった感謝とお礼の言葉を述べてあげるといいですね。食に関わる体験は、これらの事を非常に多く含んでいるため、食育は重要なのです。幼くても「適格意識」を持つようになった子どもはもう「一人前さん」です。大人と同じように、いい事、いけない事、今するべきこと…を判断できる人になっているのです。

～楽しく食べるを考える～

3歳児ぐらいになると、会話をしながら食事を楽しむことが出来ます。0、1、2歳児では、食べることに集中しているので、食事そのものを楽しむ時間を大切にしたいものです。黙って食べていても、子どもは「思っていたよりも固いな」「温かいな」と様々な事を感じ、一人ひとりのペースで食事を楽しんでいます。この豊かな時間を「おいしいね」などの習慣的な声掛けを頻繁に繰り返すことで、乱してしまう事には、気を付けなくてはなりません。楽しく食べることは、会話をとぎらせてはいけない事と考えてしまい、子どもの集中力を妨げている場合もあるので気を付けましょう。外から見て楽しそうに見える事と、子ども自身が楽しんでいることは別の事もあるのです。もう一つ大切なことは、食事を訓練の場所にしない事です。食具の持ち方の練習は、普段の生活の中で行うのが理想です。例えばハンマートイや、プラスチック

P4

製の鎖を容器に入れる遊びを工夫することで指先の機能が育ち、食具を適切に使う事につながります。子どもが主体的に食を楽しむ時間を大切にすることを心掛けましょう。